

大口町 犯罪

発生状況

昨年と比べると **増加**

平成29年中に
町内で発生した
犯罪件数は

271 件

平成29年中の町内における犯罪認知件数は271件で、前年と比べ31件増加しました。とりわけ侵入盗が48件（前年比24件増）と大きく増加しており、人がいないときを狙った空き巣だけでなく、人がいる時に侵入し金品を盗む居空きや忍び込みの被害が増えています。未然に被害を防止するため、短時間の外出でも必ず鍵をし、補助錠やセンサーライト等の防犯グッズを活用しましょう。愛知県では、住宅対象侵入盗の件数が11年連続全国ワースト1位になっています。

犯罪被害に遭わないためには、日頃から高い防犯意識を持ち、身近な対策を具体的に実践していく事が大切です。4月1日(日)から10日(火)は、

春の安全なまちづくり県民運動期間です。次の4つの項目を運動の重点として取り組み、犯罪を抑止しましょう。

運動の重点

- ▽住宅を対象とした侵入盗の防止
- ▽特殊詐欺の被害防止
- ▽自動車盗の防止
- ▽子どもと女性の犯罪被害防止

特殊詐欺の

被害防止対策

愛知県における特殊詐欺被害は、平成28年の被害金額が30億円を超えていましたが、平成29年は10億円と大きく減少しました。しかし、大口町内で特殊詐欺の前兆のような不審な電話やハガキが届いたという問い合わせが増加しています。不審なハガキが届いたら、絶対に連絡はせず無視してください。また、お金に関する不審な電話がかかってきた場合は、次の項目に気を付けてください。

- ①言葉巧みな犯人と会話をしないで済むように、在宅時でも留守番電話に設定しておきましょう（犯人は声の録音を嫌がり、電話をきります）。
- ②「電話番号が変わった」などと連絡

があったら、必ず変更前の番号にかけて確認をしましょう。

- ③お金の要求には「すぐに振り込まない」「1人で振り込まない」「呼び出しに応じない」「知らない人に手渡さない」「郵送等しない」を徹底しましょう。
- ④落ち着いて話の要点をメモし、電話をきった後は家族や警察などに相談しましょう。
- ⑤電話の近くに連絡表（相談する家族や警察署電話番号）を貼っておきましょう。
- ⑥保険料や医療費等の還付金はATMで返還されることは絶対にありません。



大口町

防犯対策補助金

大口町では住宅を対象とした侵入盗が多発しています。防犯対策補助金を利用して、各戸にて住宅侵入盗の防止に努めましょう。交付申請期間は工事（購入）後、1年間です。なお、平成22年度以降に交付を受けた世帯主は、再度の申請はできませんので、ご注意ください。

補助対象

- ▽玄関の主錠、補助錠
- ▽サッシのガラス、施錠
- ▽戸板・窓等の鍵
- ▽センサーライト
- ▽防犯用砂利（現地確認要）
- ▽その他防犯対策に特に効果がある対策（テレビ付インターホン、面格子、ガラスフィルム等）

補助金の額

経費の3分の2の額（100円未満切捨）

※限度額1万円

申請に必要なもの

- ①大口町防犯対策補助金交付申請書、請求書（町民安全課窓口にて受領、またはホームページから印刷ください）
- ②製品等の規格がわかる書類（パンフレット・説明書等）
- ③購入品の詳細が分かる領収書



大口町 交通事故 発生状況

昨年と比べると **増加**

平成29年中に町内で発生した交通事故件数は **1,354件**

平成29年中に大口町内で発生した交通事故件数は、人身・物損事故を合わせると1354件で、昨年からは10件増加しました。人身事故件数は大きく減少していますが、死亡事故・重傷事故の件数が増えています。また、愛知県内の平成29年の交通事故死者数は、200人と前年と比べると12人減少しておりますが、平成15年から15年連続して全国ワースト1位となっております。

交通事故は、被害者だけでなく被害者の家族、加害者の人生も狂わせてしまいます。信号や一時停止、制限速度を守り、安全運転を心掛けましょう。

平成29年 交通事故発生状況

	件数	人身事故			物損事故
		人数			
		死者	重傷者	軽傷者	
平成29年	215	2	5	208	1,139
平成28年	256	0	3	253	1,088
増減	-41	+2	+2	-45	+51

交通災害共済に 加入しましょう

1人年額5000円の掛金で、1日の入院・通院から見舞金が支給される「交通災害共済」に加入しましょう。自転車の交通事故でも対象になります。まだ加入されていない方は、既に送付しています加入申込書で手続きをしてください。転入や紛失等でお手元に加入申込書がない方は、町民安全課窓口にて加入申込書をお受け取りください。

請求期間は交通事故日から2年以内です。2年を経過すると時効となり、見舞金を支給できませんので治療後はお早めに手続きしてください。

春の全国交通安全運動

新入学（入園）した元気な子ども達を見かける季節となり、不慣れた交通環境の中、子どもたちの交通事故が心配されます。

特に小学1年生は、保護者と離れて行動する機会が多くなることから、下校後に遊んでいるときの交通事故が多く発生しています。各家庭でもこの時期を交通ルールやマナーを身につけさせる絶好の機会と捉え、シートベルトやチャイルドシートを正しく着用して、子どもを交通事故から守っていきましょう。

また、気候が暖かくなり、花見や歓送迎会等外出する機会が多くなる時期です。飲酒運転は絶対にやめましょう。

運動期間 4月6日(金)から15日(日)

県内ワースト1を返上

大口町にお住まいの方が第1原因の自転車交通事故件数（人口1万人当たり）が、平成29年は2.53件で県内18位と平成28年の県内ワースト

1を返上することができました。今後も、安全運転を心掛けましょう。

新入学児の安全を願って

2月22日(木)、役場で商工会女性部より、交通安全のお守りが寄贈されました。

お守りは、今春町内の小学校に入学する児童が「安全に登下校できるように」と願い、女性部員が手作りしたもので、大縣神社にて交通安全を祈願しました。各小学校を通じて新入学児童に配られます。

